

2023年度

学生募集要項
Student Application Guidelines

国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻

外国人留学生選抜(博士後期課程)

国内募集用・海外募集用



武蔵野学院大学
大学院

「他者理解」

3つのポリシー

ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与方針）

本学では以下のような能力を身につけ研究成果をおさめ、かつ所定の単位を修得した学生は、修了が認定され、博士（国際コミュニケーション）の学位が授与されます。

- ①国際コミュニケーションの知識・理解
日中英語圏関係、日中英語圏比較文化、日中英語といった日中英語圏コミュニケーションの基盤となる分野に関する理解を深める一方、歴史的背景を踏まえると共に時代の流れを意識しながら良好な日中関係を築けるよう確かな見識を身に付けた人材。
- ②研究者としての汎用的技能
カリキュラムの多面的履修を通して、国際コミュニケーションの視点から日中英語圏に関する問題意識を高め、日中英米関係に深い理解と高い見識を備え、高度なコミュニケーション・スキルとして、語学を修得した上でメディアにおけるコミュ

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）

カリキュラム・ポリシーとは簡単に言えば、本学の建学の精神、教育理念、養成する人材像を実現するための基本的な考え方を具体化したもの。以下のような方針に基づいて博士後期課程のカリキュラム（教育課程）を編成しています。

- ①実践的で高度なコミュニケーションの研究に重点を置き、日中英語圏関係の深い理解を目指す人材を養成するため、コミュニケーション関連研究科目、言語研究科目、文化研究科目を配置する。
- ②コミュニケーション関連研究科目では、国際関係の歴史的背景や国際的視座が求められ、顕著にコミュニケーションの影響を受けるビジネスにおけるつながりも含めて、多面的で広範な国際コミュニケーションの諸相について、理論的に見識や研究が深められる科目を配置する。
- ③言語研究科目では、高次元のコミュニケーションを可能にすることを前提とした日本語・中国語・英語の変遷について歴史的経緯を十分踏ま

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

本学では入学試験形態によりアドミッションポリシーをそれぞれ設けています。

教育目的

建学の精神「他者理解」に基づき、広い視野に立って、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて高度な知識基盤社会を支える人材の育成を図ると共に、高度な学術研究への道を開き、もって我が国及び国際社会の発展と文化の進展に寄与することを目的とする。

求める人材像

- ①知識基盤社会を支える高度な知的素養を備えようとする人材。
- ②国際感覚を持ち、国際的舞台や大学研究機関で研究者等として活躍しうる知識、行動力ならびに日中英語圏に関するコミュニケーション能力を有し、もって知識基盤社会をリードする高度な学識を備えようとする意欲のある人材。

ニケーションの応用スキルを身に付け、研究者として問題を解決に導く能力を身に付けた人材。

- ③研究者としての態度・志向性
建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵守し、研究者として研究計画・研究発表・研究報告・論文執筆に真摯に取り組む姿勢を身に付けた人材。
- ④総合的な研究経験を通しての創造性と独自性
3年間にわたる履修及び研究指導を通して身に付けた専門的な知識を基に、日中英語圏コミュニケーションの視点からの研究をまとめた博士論文が、知識の活用能力、批判的・論理的思考力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力などを統合し、これまでの先行研究を踏まえ、十分な実証が行われ、確かな見識を身に付けた人材。

えたうえで意志伝達機能を究明する科目を配置する。

- ④文化研究科目では、コミュニケーションの底流にある文化に関する高度な素養と深い洞察力を涵養する日本文化、中国文化、英語圏文化に 関連する科目を配置する。
- ⑤勤労観、職業観、研究者としての姿勢を身に付け、それぞれが直面するであろう様々な課題に柔軟にかつたくましく対応し、社会人・職業人・研究者として自立していくことができるようにするものとして研究指導はキャリア教育を担うものと位置付けた。
- ⑥カリキュラム・ポリシーをさらに具現化するため、履修系統図として、日中研究、日英語圏研究、日中英語圏研究の3つを想定した。
- ⑦これまで身につけた実践的で高度な国際コミュニケーションの研究に重点を置き、日中英語圏の文化や言語、国際関係の深い理解と見識を統合し、院生が最終的に結実できるよう、研究指導教授により細やかな研究指導を行う。

- ③高度なコミュニケーション・スキルとして、語学を修得した上で日中英語圏の文化的、政治的、経済的背景を、高度なレベルで理解、研究し、「他者理解」に基づく「共生的社会」の交流を構築していこうとする問題意識を持ち多面的な日中英語圏の交流や相互の発展を企図しようとする人材。
- ④「国際コミュニケーション」を掲げ、学際的な教育・研究を実施し、その教育・研究の専門家を目指す人材。

入学選抜方法

武蔵野学院大学大学院では国際感覚を持ち、国際的舞台や大学、研究機関等で研究者として活躍しうる学生の受け入れを 図るべく、多様な入学者選抜方法を設ける。上記の「求める人材像」を踏まえ、教育目標達成にそって各選抜方法では以下の点を評価する。

○各選抜については、次ページをご参照ください。

学内進学者選抜

本大学院、博士前期課程の国際コミュニケーション専攻において、教育・研究を十分理解し、明確な目的意識をもって大学院生活を送り、「国際コミュニケーション」に関する専門的知見を高めてきたかを評価する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと高度な学識を備えるという実践的観点から、研究に従事でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。英語、日本語、中国語、資料読解うち2科目選択（語学試験は母語を除く）、小論文、面接、書類審査を課す。

一般選抜

本専攻の教育・研究目標を十分理解し、明確な目的をもって研究生生活を送ることができるかを評価する。加えて、その基盤となる力としての語学力を確認する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと高度な学識を備えるという実践的観点から、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。英語、日本語、中国語、資料読解うち2科目選択（語学試験は母語を除く）、小論文、面接、書類審査を課す。

社会人選抜

社会人として培った経験、その経験から得たコミュニケーションの力や積極的に物事を理解しようとする意欲、明確な問題意識をもって研究生生活を送ることができるかなどを評価する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと知識素養を備えるという実践的観点から、研究に従事でき、かつ、社会人としての経験を生かし、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。小論文、面接、書類審査を課す。

外国人留学生選抜

異なる言語・教育・政治・文化のもとに育った日本語能力の高い外国人留学生を院生として入学させ、修了後は、国際化の進む我が国と出身国との前向きな交流に貢献でき、かつ我が大学の伝統を受け継げる人材を確保する。このため、高度な日本語能力を有し、本学の大学院教育・研究目標を認識し、将来の自分の専門に関して強い目的意識と研究意識を有し、日々の研究活動に耐え、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。小論文、面接、書類審査を課す。

研究内容について

自分が取り組む研究内容と上記の人材像が、整合性において妥当であるかどうか。自分が取り組む研究テーマを指導する研究指導教員がいるかどうか、事前によく確認してください。

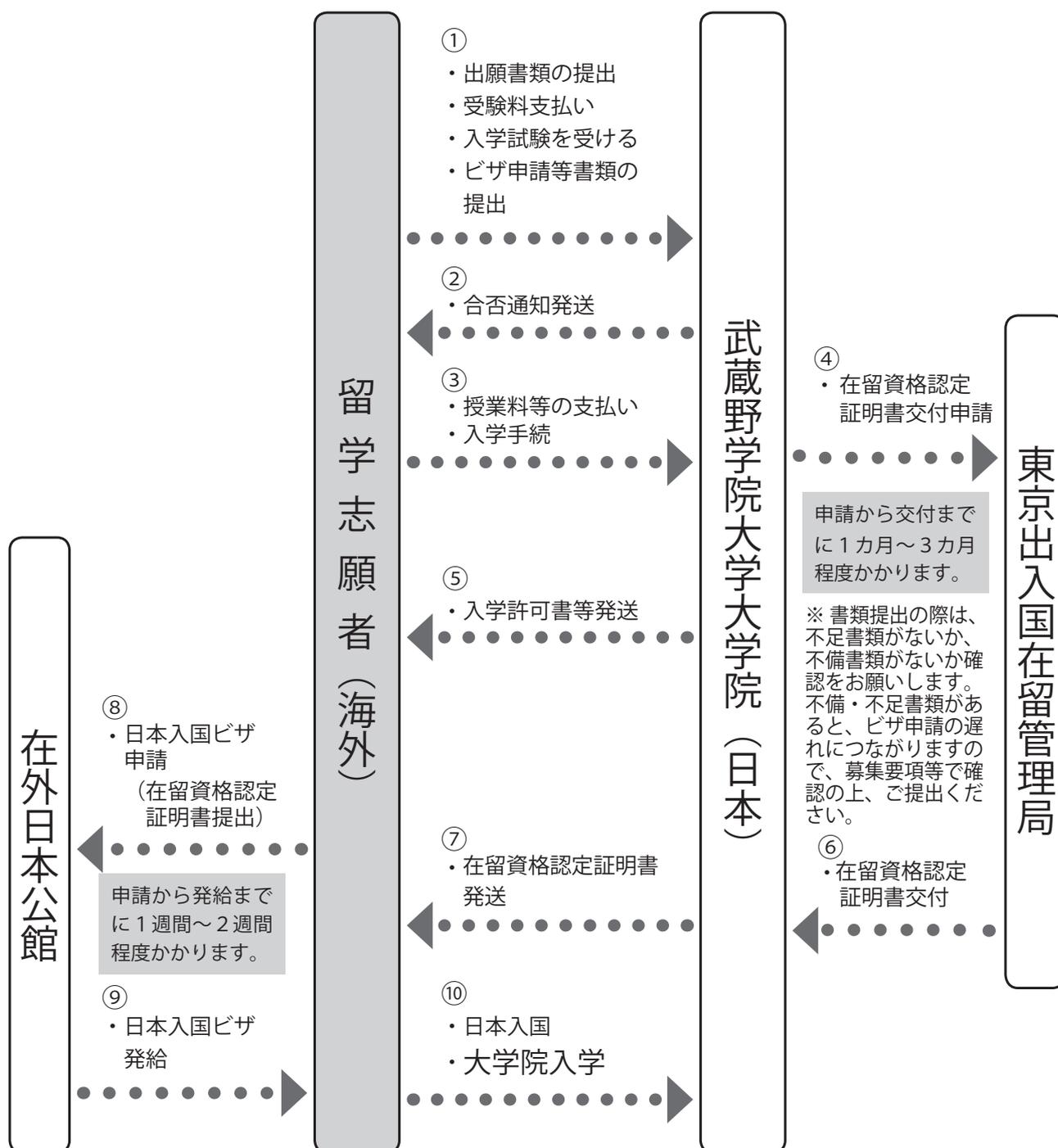
個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報については個人のプライバシーを保護し、「個人情報に関わる法律」に基づき慎重に取り扱っており、出願および入学手続においてご記入いただいた氏名、住所、生年月日等の個人情報については、入学試験の実施、合格発表、入学手続およびその他の付随する業務を処理するためにのみ利用します。

また、入学手続をされた方は、この個人情報を教務事務等で利用し、学友会へ譲渡されます。入学後の個人情報の取り扱いについては、オリエンテーション等で説明があります。

新型コロナウイルス感染症の状況等により、記載内容に変更が生じた場合は、Webサイト等でお知らせしますので、必ず確認してください。

武蔵野学院大学大学院 留学までの流れ



◆日本留学までの注意事項

※①～⑩の出願から日本入国までに5カ月程度の期間がかかります。

※書類提出や授業料等の支払いについて締切期限を掲載しております。書類・授業料等早めのご提出・お支払いをお願いします。なお、大幅な書類提出遅延、授業料等の支払い遅延の場合、その後のビザ申請の遅れにつながり、日本入国・大学院入学遅延の恐れがあることをあらかじめご承知おきください。

※不備・不足書類が多いもの…経費支弁書、親族関係公証書原本、パスポートの写し、預貯金残高証明書、それに基づく預金通帳等の写し。なお、全ての書類の住所・氏名等は公証書に記載のとおり記入してください。

※なお、書類提出・授業料の支払い等で不明な点がありましたら、武蔵野学院大学大学院国際センター入試係までご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症等の状況により、手続き審査に時間がかかる場合があります。

目 次

国際コミュニケーション研究科

国際コミュニケーション専攻

外国人留学生選抜（博士後期課程）

国内募集用・海外募集用

1	専攻および募集定員（日本人学生含む）	02
2	選抜日程等一覧	02
3	受験資格	03
4	出願書類	04
5-1	出願方法	06
5-2	試験日時・試験科目・配点等	07
5-3	不正行為	07
5-4	受験料	08
5-5	試験会場	09
6-1	合格発表	09
6-2	入学手続	09
7	学納金（入学金・授業料等）	10
8	本学以外の奨学金などの例	11
9	身体に障害のある者の出願	11
10	入学試験受験資格審査を希望する者	11
11	その他	12
12	長期履修生について	12
13	学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症について	12
14	問い合わせ先	12

※綴じ込み書類一覧

- ・入学志願者調書・・・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類②
- ・研究計画書・・・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類③
- ・健康診断書・・・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類⑥
- ・職務経歴報告書（社会人のみ）・・・・・・・・・・出願書類⑦
- ・身元保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類⑩
- ・経費支弁書（本学提出用）・・・・・・・・・・出願書類⑬-1
- ・経費支弁書（東京出入国在留管理局提出用）・・出願書類⑬-2
- ・大学院奨学金申込書・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類⑭
- ・入学志願票・・・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類①

■ 1 専攻および募集定員（日本人学生含む）

研究科・専攻	募集定員	修業年限	授与する学位
国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻 (博士後期課程)	3名	3年	博士 (国際コミュニケーション) Doctor of philosophy in International Communication

■ 2 選抜日程等一覧

試験区分		募集人数	選考方法	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き締切日
外国人留学生 国内募集	1 春入学期学	若干名	小論文面接 書類審査	2022年 10月13日(木) 〃 10月27日(木)	11月5日(土)	11月10日 (木)	12月22日 (木)
	2 春入学期学			2022年 12月8日(木) 〃 12月20日(火)			
	秋入学			2023年 4月1日(土) 〃 4月7日(金)	4月15日(土)	5月26日 (金)	6月1日 (木)
外国人留学生 海外募集	1 春入学期学	若干名	小論文面接 書類審査	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2023年度春入学の募集および2023年度秋入学の募集については、現在未定です。実施決定次第本学ホームページ等で告知します。			
	秋入学						

※窓口受付 **国内募集** 平日 9時～16時30分 土曜日 9時～12時40分
日曜日・祝日および10月24日(月)、10月25日(火)は、受付をいたしません。

※郵送の場合 **国内募集** 締切日必着

※春入学試験で定員に達した場合は、秋入学試験を実施しないこともありますので、秋入学受験を希望する場合は事前に大学院に問い合わせして下さい。[TEL.04-2954-6131 国際センター入試係]

※海外志願者の入学試験日について現地の大学・機関の都合により変更があった場合には、出願者に告知するとともに、本学Webサイトにも告知いたします。

■ 3 受験資格

大学院留学生選抜（博士後期課程）

本大学院のアドミッション・ポリシーを理解し、次のⅠ・Ⅱのいずれも満たし、かつ以下の（１）～（９）のいずれかに該当する者。

- Ⅰ 外国籍を有し、独立行政法人国際交流基金もしくは公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」N1（旧1級）に合格していること。または同試験N1（旧1級）合格と同等以上の日本語能力を有していること。
 - Ⅱ 「出入国管理及び難民認定法」第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。
- （１）大学院博士前期課程（修士課程）を修了して修士の学位を有し、2年未満の者および2023年3月または2023年9月までに大学院博士前期課程（修士課程）修了見込の者。
 - （２）学校教育法第102条の規定により修士の学位または専門職学位を授与された者または2023年3月または2023年9月までに授与される見込の者。
 - （３）外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2023年3月または2023年9月までに修了見込の者。
 - （４）文部科学大臣の指定した者。
 - （５）外国の学校が行う通信教育において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。
 - （６）我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当の日本校））を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。
 - （７）国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。
 - （８）大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、諸外国の大学・教育機関等で日本語・日本文化・日中に関する研究等を専門とする日本語での研究論文等(2本以上とする)が提出できる者。または、本学において修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者(日本語能力試験N1又は旧1級を合格していない場合には、研究業績の提出を求めます。)
 - （９）本学において、個別の入学資格審査により、大学院を修了し修士の学位を修得した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年4月1日または2023年9月1日までに満24歳に達する者。

※前記（８）、（９）については事前審査が必要ですので、出願期間開始日より6週間前までに教務部入試係までお問い合わせください。

※過去に日本での不法滞在歴・犯罪歴（親戚を含む）がある者は出願不可とします。

※高等教育自学考試験（専科）は日本の大学の学歴には相当しません。

※大学と名称していても中国政府（教育部）が認めている教育機関でない場合には、日本の大学の学歴には相当しません。

■ 4 出願書類

出願書類等	提出者	摘 要
① 入学志願票 (所定用紙)	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 写真1枚 縦4cm×横3cm(上半身、正面、無背景) 3カ月以内に撮影したものを指定欄に貼付してください。
② 入学志願者調書 (所定用紙)	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 写真1枚 縦4cm×横3cm(上半身、正面、無背景) 3カ月以内に撮影したものを指定欄に貼付してください。 本学所定の「入学志願者調書」表裏に日本語で記入してください。なお、職歴にはアルバイトは含まれません。
③ 研究計画書 (所定用紙)	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 原則として本学所定の用紙表裏に黒ボールペンを使用し、日本語で記入してください。ただし、本学所定用紙で必要とされている形式どおりであれば、各自パソコン等で作成した研究計画書の提出を認めます。その場合はA4表裏2枚を厳守してください。
④ 成績および 単位取得証明書	該 当 者 の み	<ul style="list-style-type: none"> 国内志願者の場合 現在、日本で学校等に通っている場合、または通っていた場合は、最終出身大学と大学院の成績証明書原本を各1通提出してください。入学から卒業までの各学年別に記載されたものを提出してください。 海外志願者の場合 最終出身大学と大学院の成績証明書原本を各1通提出してください。なお、日本語以外で記載されている場合は、日本語訳も同時に提出してください。入学から卒業までの各学年別に記載されたものを提出してください。
⑤ 大学院修士学位記 の写しおよび 修了証明書 もしくは 修了見込証明書	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 修士学位記の写し1部。(修士学位取得者)なお、日本語以外で記載されている場合は、日本語訳も同時に提出してください。 出身大学院作成の証明書を1通。または最終出身校作成の証明書【大学院(博士前期課程、修士課程)を修了した者と同等以上の学力があると認められる証明書】を1通。
⑥ 健康診断書 (所定用紙)	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 視力、聴力、結核、その他疾病および異常等について、願書提出日より6カ月以内に医師が検診し、作成したもの(本年度4月以降に在学中の大学院・勤務先の企業で受診した者は、6カ月を超えても当該機関発行の診断書で可) 海外志願者は入学試験合格者のみ提出してください。
⑦ 職務経歴報告書 および 在職(期間)証明書 (所定用紙)	社 会 人 の み	<ul style="list-style-type: none"> 原則として本学所定の「職務経歴報告書」に記入してください。なお、記載事項が裏面以上になる場合は、本用紙の裏面をコピーして使用してください。 在職(期間)証明書をあわせて提出してください。
⑧ 受 験 料 (所定用紙)	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 本学所定の受験料(10,000円)振込用紙に住所、氏名等を記入し、入学願書(副票)に取扱銀行収納印の押印を受けてください。
⑨ 在 留 カ ー ド	該 当 者 の み	<ul style="list-style-type: none"> 両面の複写を1通提出してください。海外志願者は入学後提出してください。
⑩ 身 元 保 証 書	全 員	<ul style="list-style-type: none"> 海外志願者の身元保証人は原則として父親もしくは母親にしてください。母国語で記入し、日本語訳も同時に提出してください。 国内志願者の身元保証人は原則として東京近郊に在住する日本人もしくは日本に永住している外国人にしてください。日本での身元保証人がいない場合は、⑩の預貯金残高証明書・預金通帳の複写1通によって代えることができます。

出願書類等	提出者	摘 要
⑪ 預貯金残高証明書	全 員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 預貯金残高証明書は原本を1通提出してください。また、提出された預貯金残高証明書の名義人は志願者本人あるいは学費負担者でなければいけません。なお、預貯金残高証明書の基になっている預金通帳の複写（全ページ）も1通提出してください。（預金通帳の名義人も志願者本人あるいは学費負担者でなければいけません。） ・ 海外志願者のみ預貯金残高証明書・預金通帳、もしくは定期存単の複写を1通提出してください。
⑫ 公証書原本	海外志願者のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親族関係を証明する公証書原本を1通提出してください。なお、日本語以外で記載されている場合は、日本語訳も同時に提出してください。
⑬ 経費支弁書（所定用紙）	海外志願者のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定用紙（本学・東京出入国在留管理局提出用）に母国語で記入した上で、別紙（A4版用紙）に日本語訳をそれぞれつけてください。 ・ 入学試験合格者のみ提出してください。
⑭ 大学院奨学金申込書（所定用紙）	全 員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定用紙に日本語で記入してください。
⑮ 証明写真	海外志願者のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学願書に貼付したものと同一写真を10枚提出してください。（写真の裏に名前を記入して提出してください。）
⑯ 在学証明書	該 当 者 の み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内志願者の場合 来日してから現在まで、日本で学校等に通っている場合、または通っていた場合は、左記の書類を1通提出してください。 ・ 海外志願者の場合 現在在学している学校・機関が発行した在学証明書原本1通および日本語訳を提出してください。
⑰ 出席率の証明書	国内志願者 該当者のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来日してから現在まで、日本で学校等に通っている場合、または通っていた場合は、左記の書類を1通提出してください。
⑱ 日本語能力試験合格証	該 当 者 の み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語能力試験 N1（旧1級）の資格をもっている者、もしくは実用日本語検定試験（J-T E S T）C級以上の資格をもっている者は、その成績認定証明書または合格証の複写を1通提出してください。
⑲ パスポートの写し	該 当 者 の み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 氏名、生年月日、パスポート番号、写真、有効期間、出入国歴がわかるページをコピーしてください。

出願上の注意事項

- ※日本語以外で記載されている証明書類は必ず日本語訳をつけてください。
- ※出願書類のうち、所定用紙以外のものには、右上に本要項4ページ～5ページ「4 出願書類」に記載してある①～⑨の番号を記入してください。
- ※日本語学校・専門学校は最終出身校にはなりません。
- ※過去に来日したことがある者は、事前に申し出て、パスポート全ページの複写を1通提出してください。
- ※文字を記入する際は、全て黒ボールペンを使用し、はっきりとていねいに書いてください。
- ※複写資料は全てA4版にしてください。
- ※提出する資料はホッチキス等でとめないでください。
出願書類は①～⑨までの該当する書類を揃えた上で出願してください。なお、出願期間内に諸事情により、揃えられない場合は、事前にご相談ください。
- ※在留資格認定申請の際には出願書類に基づいて東京出入国在留管理局に申請をしますが、前記以外の書類を提出してもらうことがあります。(海外志願者のみ)
- ※在留資格認定申請の際には、東京出入国在留管理局より出願書類の原本提出を求められることもありますので、出願書類については十分確認した上で提出をしてください。
- ※出願書類はていねいに記入し、誤記、記入漏れなどがないように、十分注意してください。
- ※修士論文のコピーを提出していただく場合があります。
- ※出願書類等に事実と反する記載等があった場合は、受験および合格を取り消すことがあります。
- ※一旦受理した書類、諸費等は、特別な場合を除き返還しません。

■ 5-1 出願方法

国内募集

○本大学院窓口受付

平日 9:00～16:30
土曜日 9:00～12:40
日曜日・祝日および10月24日(月)、10月25日(火)は受付をいたしません。

○郵送

速達郵便で出願期間内必着にて送付してください。

郵送先：〒350-1328
埼玉県狭山市広瀬台3-26-1
武蔵野学院大学大学院 教務部入試係

海外募集

○本大学院に出願するための窓口となっている外国の大学・機関を通じて出願を行う場合は、当該大学・機関の担当者に直接申し込んでください。

- ①中国・大連地区
(大連外国語大学)
- ②中国・北京地区
- ③中国・長沙地区
- ④中国・杭州地区
(浙江工商大学日本言語文化学院)

○上記以外の場合は、直接本大学院へお問い合わせください。

■ 5-2 試験日時・試験科目・配点等

○試験日時

日 程 2ページの一覧表参照

開始時間 **国内募集**

入構開始時間は8時40分です。

9時45分から試験ガイダンスを行います。(9時40分までに入構してください。)

海外募集

入構開始時間は7時40分です。

8時45分から試験ガイダンスを行います。(8時40分までに入構してください。)

※原則として試験開始後30分を経過した場合、受験を認めません。

※受験票、筆記用具、また必要な方は昼食を持参してください。

○試験科目・時間割・配点等

国内募集

時 間	科 目	配 点
10時00分～11時00分	小論文	100点
11時20分～	面接(面接用紙記入を含む)	100点

※書類審査(研究計画書等)の配点は100点。

海外募集

時 間(現地時間)	科 目	配 点
9時00分～10時00分	小論文	100点
10時20分～	面接(面接用紙記入を含む)	100点

※書類審査(研究計画書等)の配点は100点。

※小論文、面接等では、受験者が最近読んだ書籍、論文等について問う場合がありますので、ご承知おきください。(執筆者、書名等をしっかりと明示できるようにしてください。)

■ 5-3 不正行為

武蔵野学院大学院では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう努めています。そのため、受験者の皆さんにおかれましては、本大学院の受験に際して、以下の点を熟読のうえ、試験に臨んでください。

なお、不正行為となった場合には、その場で受験の中止と退出が指示され、それ以降の受験ができなくなるとともに、選考対象から除外されます。また、受験料は返還されません。

(1) 不正行為となること

- 入学志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(入学志願票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名、受験番号を記入する等)をすること。
- カンニング(試験の教科または科目に関係するメモやコピー等を机等に置くことや見ること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容をみること、他の受験者の解答用紙等を見ること、他の人から答えを教わること等)をすること。
- 他の受験者に答えを教えることや、カンニングの手助けをすること。
- 配布された問題冊子及び解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 【解答はじめ。】の指示より前に、問題冊子を開くことや、解答を始めること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- 【解答やめ。筆記用具を置いて問題冊子を閉じてください。】の指示にしたがわず、筆記用具をもっていることや、解答を続けること。

- 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、許可なく身に付けていることや、手にもっていること。
- 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間にわたって鳴らすことや、試験の進行に影響を与えること。
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- 試験会場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験会場において、監督者等の指示にしたがわないこと。
- その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

■ 5-4 受験料

○10,000円(消費税は非課税)

国内募集

～振込先～

埼玉りそな銀行 狭山支店

預金種目：普通預金

口座番号：4175665

口座名：(学) 武蔵野学院

住所：埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

金額：日本円で10,000円

※電信扱いで振り込んでください。

※本要項添付の振込用紙（外国人留学生選抜用）によって受験料を納入後、本学に提出してください。

（一旦納入された受験料等は、返却いたしません）

※本学窓口で納入する場合も本要項添付の振込用紙を使用してください。

※振り込みの場合、振込手数料は志願者負担となります。

海外募集

Account with Bank		SAITAMA RESONA BANK, LTD. SAYAMA BRANCH
Beneficiary	PAYEE	(GAKU) MUSASHINO GAKUIN
	ACCOUNT NUMBER	0017-483-4175665
	ADDRESS	1-3-2 IRUMAGAWA, SAYAMASHI, SAITAMA 350-1305, JAPAN
	SWIFT CODE	SAIBJPJT
AMOUNT JAPANESE YEN		¥10,000-
BANK CHARGE		APPLICANT'S ACCOUNT
MUSASHINO GAKUIN UNIVERSITY ADDRESS		3-26-1 HIROSEDAI, SAYAMASHI, SAITAMA 350-1328, JAPAN

※添付の振込用紙は使用せず、上記の口座へ直接振り込んでください。

(一旦納入された受験料等は返却いたしません。)

※本学の出願の窓口となっている外国の大学・機関からの出願者は、該当する大学・機関を通して本学に納入してください。

※振り込みの場合、振込手数料は志願者負担となります。

■ 5－5 試験会場

国内募集

- 武蔵野学院大学大学院
埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

海外募集

- ①中国・大連地区
- ②中国・北京地区
- ③中国・長沙地区
- ④中国・杭州地区

■ 6－1 合格発表

- 2ページの一覧表の合格発表日の欄参照

*発表は、国内募集・海外募集を問わず、上記の日程で発表します。

*本学の出願の窓口となっている外国の大学・機関を通じて受験した者については、その留学担当者宛に合否通知（合格発表日に発送）を送付します。

*上記以外の場合は、本人宛に合否通知（合格発表日に発送）を送付します。

■ 6－2 入学手続

*2ページの一覧表の入学手続締切日までに、別表に記載してある学納金を本学所定の振込用紙（留学生用）で振り込んでください。

■ 7 学納金 (入学金・授業料等)

(単位：円)

	通常の場合			奨学金附与の場合		
	全額 納入の場合	前期分のみ 納入の場合	後期分	全額 納入の場合	前期分のみ 納入の場合	後期分
入 学 金	180,000	180,000	—	—	—	—
授 業 料	530,000	265,000	265,000	371,000	185,500	185,500
施 設 費	170,000	85,000	85,000	120,000	60,000	60,000
小 計	880,000	530,000	350,000	491,000	245,500	245,500
学友会入会費	20,000	20,000	—	20,000	20,000	—
学 友 会 費	12,000	6,000	6,000	12,000	6,000	6,000
諸 経 費	4,020	4,020	—	4,020	4,020	—
小 計	36,020	30,020	6,000	36,020	30,020	6,000
合 計	916,020	560,020	356,000	527,020	275,520	251,500

◎奨学金の種類について

①入学金の一部免除 (入学時)

入学試験における成績優秀者には入学金「180,000円」の全額または一部を減免

②授業料減免 (1年次、2年次、3年次) 授業料の30%を減免

1年次においては入学試験における成績優秀者

2年次・3年次においては出席状況および成績優秀者

③施設費減免 (1年次、2年次・3年次)「50,000円」を減免

1年次においては入学試験における成績優秀者

2年次・3年次においては出席状況および成績優秀者

◎奨学金の申し込み (所定用紙) は、願書受付と同時に、選考結果は合格発表時に通知します。

◎入学手続完了後、本学より「入学許可証」を発送します。なお、海外からの送金については、授業料の他に振込手数料・海外送金手数料等「自己負担」がかかりますのであらかじめご了承ください。

◎学納金について、前期分のみを振り込んだ場合、後期分は2023年9月29日(金)〔春入学〕、2024年3月29日(金)〔秋入学〕までに納入していただきます。

◎入学を辞退する場合は、2023年3月31日(金)12時〔春入学〕、2023年9月9日(土)12時〔秋入学〕までに本学事務局に申し出て、所定の書式に従って書面で手続きを行ってください。申し出があった場合は、受験料・入学金を除く学費を返却します。その際の振込手数料は辞退者の負担となります。

◎海外志願者については出入国在留管理局より「在留資格認定証明書」が発行されない場合、又は日本の在外公館(大使館及び領事館)でビザが発給されない場合は、入学許可が取り消されます。その場合、振り込んでいただきました授業料については返却いたします。その際の振込手数料(日本国内外)につきましては、本学で負担します。

◎入学手続き期間内に初年度合計金額または前期分のいずれかを振り込まない場合は合格を取り消します。

* 武蔵野学院大学、武蔵野学院大学大学院 (修士課程または博士前期課程) に在学もしくは修了して博士後期課程に合格した者は、入学金が免除されます。

* 本学の学友会に入会していた者は、「学友会入会費」を除いた額を支払うこととなります。

* 「諸経費」前年度の実績で「学生教育研究災害傷害保険 ((財)日本国際教育支援協会) (2,600円)」「学研災付帯賠償責任保険 ((財)日本国際教育支援協会) 」(1,020円)、校章代 (400円) を合わせた費用です。差額が出た場合は、入学後、に精算いたします。

* 保健衛生費 (健康診断費) は別途徴収いたします (前年度実績: 2,420円)

* 2・3年次は、上記の表の費用から「入学金」「学友会入会費」「諸経費」を除いた額が必要となります。

* 長期履修をご希望の方は、別途お問い合わせください。

■ 8 本学以外の奨学金などの例

- *本学以外の奨学金の例として、私費外国人留学生学習奨励費（独立行政法人 日本学生支援機構）月額48,000円（前年度実績）があります。経済的援助を必要とする成績優秀者が応募できますが、必ずしも採用されるものではありません。
- *国内募集で入学手続きを完了した留学生で、留学生受入れ促進プログラム文部科学省外国人留学生学習奨励費の予約済の場合は、国際センターに入学前に申し出てください。

■ 9 身体に障害のある者の出願

○入学志願者との事前相談

本学に入学を希望する者で、身体に障害のある者（学校教育法施行令第22条の3に定める程度の障害を身体に有する者）は、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする場合がありますので、出願の前にあらかじめ下記の相談申込書類（様式は任意）を提出し、本学にご相談ください。

- ①障害の種類・程度
- ②受験上及び修学上の配慮を希望する事項
- ③出身学校で受けていた特別措置
- ④日常生活の状況
- ⑤障害に関する医師の診断書（写しも可）

なお、必要な場合は、志願者またはその立場を代弁し得る出身学校関係者との事前相談を行います。

(1)事前相談は以下の日程で実施します。

事前相談実施日：2022年7月2日(土)、9月10日(土)、11月5日(土)、2023年2月3日(金)

(2)事前相談実施日は、受験を考えている選抜の出願受付開始日の45日前までの日程を選んでください。

(3)事前相談を希望する場合は希望日の2週間前までに連絡してください。

(4)希望する事前相談日の1週間前までに上記の相談申込書類を提出してください。（持参または郵送）

○受験の際の介助

身体に障害のある者が受験する場合、試験会場での車椅子の補助等の介助は原則として本学の教職員が行います。

■ 10 入学試験受験資格審査を希望する者

本学の各入学試験の出願期間の6週間前までに申し出てください。

所定の受験資格認定申請書を送付いたします。なお、審査には原則として面接を行います。詳細は本学教務部にお問い合わせください。

■ 11 その他

- * 海外志願者については、アパートを斡旋します。
- * 国民健康保険に加入していただきます。国民健康保険料：狭山市の場合、年間 30,000 円（前年度実績）
ただし、居住する市区町村によって金額が異なります。
- * 「研究計画ハンドブック」を用意してありますので、適宜ご活用ください。（国際センターに申し出て
ください。）
- * 出入国在留管理局の審査は、書類の正確さが求められますので、あやまりのない記入、記入もれのない
ようお願いいたします。出入国在留管理局への手続きは、書類が完全に揃った合格者より順次行いま
すので、書類は正しく、そして期限を守って提出してください。
- * 記入文字は全てはっきりとていねいに書いてください。

■ 12 長期履修生について

- 本学では、修業年限を 4 年～6 年とする制度を設けています。希望する場合には、事前相談を
した上で、長期履修申請書を提出する必要がありますので、本学までご連絡ください。
※留学生の場合には、ビザの申請もありますので、慎重に検討してください。

■ 13 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症について

試験の当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹・新型
コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない者は、他の受験生や試験監督者等へ感染する恐れ
があるため、受験ならびに来学をご遠慮願います。これにより受験ができなかった者に対しては、一定
の要件を満たす場合に別日程への受験の振替等を可能とします。受験の振替にあたっては、受験資格を
満たす限り、試験区分の変更も可能とします。受験を欠席した場合等に受験料は返還できません。
詳細は本学Webサイトをご確認ください。

■ 14 問い合わせ先

武蔵野学院大学大学院
教務部入試係

- Tel. 04-2954-6131
- Fax. 04-2954-6134
- E-mail kokusai_center@u.musa.ac.jp

試験方式

外国人留学生選抜

-
- 春入学
-
-
- 秋入学

※ 受験番号

健康診断書

Certificate of health

志願者氏名

Name:

性別

Sex :

生年月日

Date of Birth:

国籍

Nationality:

現住所

Address:

1. 身体検査/Physical Examinations

- 身長/Height _____ cm 血液型/Blood type _____
- 体重/Weight _____ kg
- 視力/Eyesight
 裸眼/Without correction ・ 矯正/With correction
 左/Left _____
 右/Right _____
- 聴力/Hearing
 正常/Normal ・ 低下/Impaired
- 色覚/Color-blindness
 正常/Normal ・ 異常/Impaired
- 運動機能/Capacity for locomotion
 正常/Normal ・ 異常/Impaired
- 言語/Speech
 正常/Normal ・ 異常/Impaired

2. 既往症/Past history: Please indicate with + or and fill in date of recovery

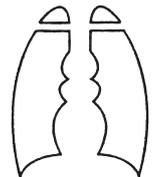
- 結核/Tuberculosis (. .)
- マラリア/Malaria (. .)
- 精神病/Psychosis (. .)
- てんかん/Epilepsy (. .)
- 腎疾患/Kidney diseases (. .)
- 心臓疾患/Cardiac diseases (. .)
- 糖尿病/Diabetes (. .)
- アレルギー/Drug Allergy (. .)
- その他の伝染病/Other communicable diseases

 (. .)

3. 現在、病気にかかっている場合は、その内容を詳しく記載する。/Present disease: (Please describe in detail)

4. エックス線検査/Chest X-ray examination

- 健康/Normal 要観察/Observation 要医療/Medical treatment
- 撮影年月日/Date of examination: 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- 所見/Describe the condition of applicant's lungs:



5. 現在の健康状態は次の通りです。/I diagnose the applicant's health and physical conditions as follows:

- 優/Excellent 良/Good 可/Fair 不可/Poor

6. 本人の健康状況は、日本留学に支障がないかどうか。/Do you think the applicant's medical condition is acceptable for him/her to study in Japan?

- 可/Yes 不可/No

7. その他の特記事項/Any other remarks:

診断の結果、上記の通り相違ないことを証明する。/I hereby certify the above diagnosis.

診断年月日/Date: 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

署名/Signature:

医師氏名/Physician's name in Print:

住所/Physician's address:

検査施設名/Office.Institution:

印鑑証明/Seal:

所在地/Address:

(注意) 医師が記入してください。/Note: This certificate must be completed by a certified physician.

- ※印の欄は記入しないでください。
- 試験方式については、□のどちらかにチェックを入れてください。
- ここに記載された個人情報、入学試験の実施、合格発表、入学手続その他の付随する業務を処理するために利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。

試験方式

外国人留学生選抜

春入学秋入学

※ 受験番号

身元保証書

武蔵野学院大学学長 殿

志願者氏名	
国 籍	
生 年 月 日	西暦 年 月 日

私は、上記の者が貴大学院 国際コミュニケーション研究科に入学を許可されたことにつきましては、善意の第三者として次の各事項につき保証いたします。

1. 日本国の法律と規則を遵守し、在留資格外の活動を行わないこと。
2. 貴大学院の規則を遵守し、学習に専念するよう指導すること。
3. 貴大学院に在学中の学費その他諸経費、生活費、旅費の支出について責任をもつこと。
4. 経歴、身分等を確証すること。
5. 身元保証人は、原則として東京近郊に在住する日本人もしくは日本に永住している外国人であること。
6. 海外からの志願者の身元保証人は、原則として父母またはどちらか一方であること。

以 上

保 証 人 氏 名	署 名 ⑩
生 年 月 日	西暦 年 月 日 生 歳
現 住 所	〒□□□□□□□□ 電話番号
職 業	
勤 務 先 お よ び 住 所	〒□□□□□□□□ 電話番号
本人との関係(詳細に)	
保 証 年 月 日	<input type="checkbox"/> 2023年 4 月 1 日 ~ 修了時迄 <input type="checkbox"/> 2023年 9 月 20 日 ~ 修了時迄

- 1) ※印の欄は記入しないでください。
- 2) 入学期および保証年月日については、□のどちらかにチェックを入れてください。
- 3) ここに記載された個人情報、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。
- 4) 黒ボールペンで記入してください。

試験方式	外国人留学生選抜	<input type="checkbox"/> 春入学
		<input type="checkbox"/> 秋入学

出願書類	⑬ - 1
------	-------

経費支弁書

※ 受験番号	
--------	--

日本国法務大臣 殿

国 籍 _____

志願者氏名 _____

生年月日 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に在留中に^{在留中}入国した際の^{入国した際}の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに、経費支弁について証明します。

記

1. 経費の支弁を引受けた経緯 (1) 申請者の経費支弁を引受けた経緯および申請者との関係について具体的に記載してください。
 (2) 母国語で記入してください。

2. 経費支弁内容

私 (経費支弁者氏名) _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費を支弁することを証明します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明書または本人名義の預金通帳 (送金事実、経費支弁事実が記載されたもの) の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

- (1) 学 費 毎月・半年ごと・年間 _____ 円
 (2) 生活費 月額 _____ 円
 (3) 支弁方法 (1) 送金・振り込み等支弁方法を具体的に記載してください。
 (2) 母国語で記入してください。

経費支弁者 (出願書類⑫の「公証書」と同じ住所を記入すること) _____ 年 _____ 月 _____ 日

住 所 〒 _____

氏 名 (署名) _____ ⑩ TEL _____

学生との関係 _____

- ※印の欄は記入しないでください。
- 試験方式については、□のどちらかにチェックを入れてください。
- ここに記載された個人情報、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。
- 黒ボールペンで記入してください。

経費支弁書

※ 受験番号

日本国法務大臣 殿

国 籍 _____

志願者氏名 _____

生年月日 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に在留中に^{在留中}入国した際の^{入国した際}の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに、経費支弁について証明します。

記

1. 経費の支弁を引受けた経緯 (1) 申請者の経費支弁を引受けた経緯および申請者との関係について具体的に記載してください。
(2) 母国語で記入してください。

2. 経費支弁内容

私 (経費支弁者氏名) _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費を支弁することを証明します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明書または本人名義の預金通帳 (送金事実、経費支弁事実が記載されたもの) の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

- (1) 学 費 毎月・半年ごと・年間 _____ 円
- (2) 生活費 月額 _____ 円
- (3) 支弁方法 (1) 送金・振り込み等支弁方法を具体的に記載してください。
(2) 母国語で記入してください。

経費支弁者 (出願書類⑯の「公証書」と同じ住所を記入すること) _____ 年 _____ 月 _____ 日

住 所 〒 _____

氏 名 (署名) _____ ⑩ TEL _____

学生との関係 _____

- 1) ※印の欄は記入しないでください。
- 2) ここに記載された個人情報、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。
- 3) 黒ボールペンで記入してください。

試験方式	外国人留学生選抜	<input type="checkbox"/> 春入学
		<input type="checkbox"/> 秋入学

出願書類	⑭
※ 受験番号	

西暦 年 月 日

武蔵野学院大学学長 殿

志願者氏名 ㊞

大学院奨学金申込書

貴大学院に入学を希望しておりますが、合格しましたら奨学金を授与していただきたくお願い申し上げます。また、入学を許可された場合においては、学則・学生心得などを遵守し、学生としての本分を尽くすことを約束いたします。

なお、下記の記載事項に相違ありません。

イ. 希望する項目の記号に○印をつけること。 次の金額は全納の場合です。

申し込み事項
ア. 入学金等の全額または一部減免 : 180,000円 (最大の場合)
イ. 授業料の減免 : 減免率30% 159,000円 (最大の場合)
ウ. 施設維持費の免除 : 50,000円

ロ. 奨学金を希望するに至った経済事情や、その他特に説明を要することを記入すること。

.....
.....
.....
.....
.....

ハ. 学費負担者について

1. 氏名 2. 本人との関係

3. 住所 電話番号

4. 年収 (日本円で約 円)
(昨年度の実績を記入のこと)

5. 仕送り額 月額 円

●奨学金の額については、本学で決定し、合格発表の時にお知らせいたします。

大学院奨学金は申し込みません。

氏名 ㊞

- ※印の欄は記入しないでください。
- 試験方式については、□のどちらかにチェックを入れてください。
- ここに記載された個人情報、入学試験の実施、合格発表、入学手続その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。
- 黒ボールペンで記入してください。



交通アクセス

■鉄道(最寄り駅まで)

新宿・本川越から……西武新宿線→「狭山市駅」下車→西武バス/スクールバス
池袋・飯能・秩父から……西武池袋線→「稲荷山公園駅」下車→スクールバス
大宮・池袋から……JR川越線・東武東上線→「川越駅」下車→スクールバス

■西武バス(約15分)

「狭山市駅」より「武蔵野学院大学」行→終点下車
「狭山市駅」より「日生団地(つつじ野団地経由)」行
または「智光山公園(つつじ野団地経由)」行→「広瀬消防署前」下車 徒歩約10分

■スクールバス

7時台～19時台まで「狭山市駅」「稲荷山公園駅」「川越駅」と大学を結んでいます。詳細は本学Webサイトをご確認ください。

■自動車

圏央道 狭山日高インターから約5分
関越自動車道 川越インターから約20分

〒350-1328

埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

武蔵野学院大学大学院

教務部入試係

国際センター入試係

TEL 04 (2954) 6131

FAX 04 (2954) 6134

E-mail kokusai_center@u.musa.ac.jp

<http://www.musashino.ac.jp/mggs/>

